

## 三本木小



これがイチオシ

## 開校150周年記念キャラ

三本木小学校には、オリジナルキャラクター「みつバーン」がいます。

開校150周年を記念して、みつば児童会が中心となって開催した「開校150周年記念キャラクターデザインコンテスト」で、最優秀賞に選ばれた作品に、優秀賞の作品のエッセンスを加えたキャラクターです。

みつバーンは、記念の缶バッジになりました。これからも三本木小・みつば児童会のシンボルとして大事にしていきたいと思っています。

学校名 大崎市立三本木小学校  
所在地 大崎市三本木天王沢19  
創立 1872年  
電話 0229(52)2019  
校長 和田 淳二  
児童数 270人

## なわとび育むクラスの絆

「二階堂トクヨ杯」実施

三本木小学校では、毎年2月に「二階堂トクヨ杯」校内なわとび大会を行います。二階堂トクヨ先生は、大崎市三本木出身の体育指導者でした。二階堂体操塾（現・日本女子体育大学）を創設し、「日本女子体育の母」と称されます。その功績を受け継ぐために、大会を実施しています。

種目は、個人対抗の短縄の部と、クラス対抗の短縄の部があります。短縄の部は、体育や業間休み、昼休みに記録を測定し、学年ごとに競い合います。長縄の部は、大会当日に向けて各クラスが一日となつて練習に励みます。大会前は、多くのクラスが休み時間に練習します。高学年が低学年の練習を手伝ったり、跳び方を教えたりもします。

校内なわとび大会を通して、クラスや学校の絆が強まり、運動に親しむ機会が増えます。当日は「二階堂トクヨ先生を顕彰する会」の皆さんも見守る中、互いの頑張りを応援する大歓声が体育館を包み込みます。これからも、先輩が築いてきた伝統を引き継いでいきたいと思っています。



編集委員 岩瀬通磨、大友心雅、加藤世奈、矢戸優輝斗、斎藤結月、中谷母、若生紗良、鷲尾泉稀（6年）熊谷颯太、高橋里衣、渡辺夢愛、宋永真大、高橋ちよ、千葉晴馬、横山奏愛（5年）

指導教員 渡辺由可理、吾妻晃史

## わが校わがまち スクール通信



次回は  
湯元小（仙台市）  
貞山小（石巻市）

## 我が町の自慢 歌詞に込め

## 村田小

## 村田町讃歌式典で披露

私たち6年生は11月1日に行われた村田町町制施行130周年・町村合併70周年記念式典に参加し、「クラリンー村田町讃歌」を歌いました。

歌詞は、私たちが5年生のときの総合的な学習の時間で考えました。村田町の良いところや、自慢したいところなどを表す言葉をグループで話し合っており、歌詞募集に応募しました。

村田町親善アンバサダーの星勝さんが作詞・作曲してくださって、今年完成しました。記念式典で発表すると聞いたとき

は、驚きや不安もありました。しかし、毎日練習を続けたので、本番では自信を持って歌うことができました。

2年後に統合が決まっている村田第二小学校の6年生の友達と一緒に歌ったことも思い出です。発表後には、見に来てくださった家族やたくさん地域のの方々から大きな拍手をもらい、達成感を感しました。

これからも、大好きな村田町と、この歌を誇りに思い、卒業までの日々を大切に過ごしていきたいと思っています。



編集委員 信楽雅華、加藤愛樹、小林瑠生、長山あさひ、山家叶椰、山家千歳（6年）

指導教員 佐藤博志、大江竜之介、中野孝一郎



これがイチオシ

## 文化財 見て触れて知る

村田小の6年生は、沼田地区にある姥沢遺跡や二渡神社、法領権現古墳の見学と土器洗いを体験します。姥沢遺跡から出土した物を洗うと、石器の破片や黒曜石、木炭などが見つかりました。見学してみると、「白鳥」と彫られた江戸時代の石が2個ありました。村田町で有名な白鳥神社の名前が彫られていることに驚きました。

史跡や土器を見て触れる機会がある学校は珍しいと思います。だからこそ貴重な村田町の文化財を、これからも大切に残したいと考えています。

学校名 村田町立村田小学校  
所在地 村田町村田道6  
創立 2011年  
電話 0224(83)2049  
校長 玉田 芳治  
児童数 266人

サンタクロースやトナカイの姿に扮した子どもたちが町内を巡り、住民にプレゼントのパンを配って歩く「クリスマス子子どもサンタパレード」が7日、名取市閑上西地区で行われた。

小学生以下の子どもたち56人と保護者らが参加。そりに見立てきれいに飾り付けたリヤカーを引き、4班に分かれて町内を練り歩いた。子どもたちは約300世帯を訪問し、「メリークリスマス」と声を掛けて地元のパン店特製のクリスマスマスの形のパンを手渡した。住民

サンタ姿の子どもたちが町内を巡り、住民に特製パンをプレゼントした。パレードは閑上西町内会の主催で、今年で6回目。閑上西地区は住民約850人のうち、東日本大震災後に移住してきた人々が半数以上に上る。渡辺成一会長は「パレードをきっかけに今後も住民同士の交流を深め、地域のつながりを築いていきたい」と話した。

（8日朝刊より）

## 子どもサンタ「パンどうぞ」

## 名取・閑上西でパレード



## 本のプロ 推しの一冊

## おとな体験授業？

なががわひろ 作  
アリス館



## 楽しさ、大変さ 意外な発見

今日は特別授業の日。理科室に集まって、なりたい大人を考えます。あすか、りゅうじ、さき、ゆり、こうたのグループも、それぞれ思いついたことを紙に書き、金色の液体に入れました。すると、もくもくと湯気が立ち上り、気が付くとそこは大人になった世界！

でも、何だか変です。あすかはマンガ家になりたかったのに、手に持っていたのは箸とざる。ラーメン屋になっていました。ラーメン屋になりたかった

たのはりゅうじのはずでしたが…。

思っていたものとは違う大人を体験した5人。でも、それぞれの場所で大人の楽しさ、大変さ、そして意外な発見がありました。みなさんは将来どんな大人になりたいですか？自分だけの「おとな体験授業」をたくさん想像して、なりたい大人を見つけてみてください。小学校中学年から。

（宮城県図書館 小野寺黎さん）